

Moodle3.9 (LTS)→3.10で追加された新機能(小テスト、コース、言語設定など)の内容、注目度を確認できる

Moodle 3.10 バージョンアップ情報

株式会社ヒューマンサイエンス (Moodle公式パートナー)

HUMAN SCIENCE



▶ 新機能

- ▶ ① 管理者 教師 学生 注目度 4 ★★★★★ [コース] コースコンテンツのダウンロード
- ▶ ② 管理者 教師 学生 注目度 4 ★★★★★ [活動:小テスト] スクロールタイマーの追加
- ▶ ③ 管理者 教師 学生 注目度 4 ★★★★★ [活動:小テスト] 受験数による活動完了
- ▶ ④ 管理者 教師 学生 注目度 3 ★★★ [リソース:フォルダ] 画像とHTMLファイルを直接表示
- ▶ ⑤ 管理者 教師 注目度 2 ★★ [コンテンツバンク] H5Pファイル操作の改善
- ▶ ⑥ 管理者 教師 学生 注目度 1 ★ 管理者向け新機能の追加

※管理者 教師 学生 は、新機能に関わる可能性のある対象ユーザです。

※注目度の意味は、本資料の3ページ目に記載しています。

▶ 本資料について

- ▶ Moodle Docsに掲載されているMoodle 3.10の新機能をご紹介します。
- ▶ 起動経路はテーマ「Boost」を基に記載しています。
- ▶ デフォルトの設定、言語パックの状態です。

▶ 新機能の注目度について

- ▶ 利用する機会の多さを弊社のサポート経験から想定し、注目度を設定しました。
- ▶ 利用する機会が多いと想定される機能ほど、注目度を高くしています。
- ▶ 新機能はMoodle環境によって利用するもの、しないものがあると考えています。
- ▶ 注目度を目安としてご参考のうえ、各機能の理解を深めていただくと幸いです。

新機能

学生

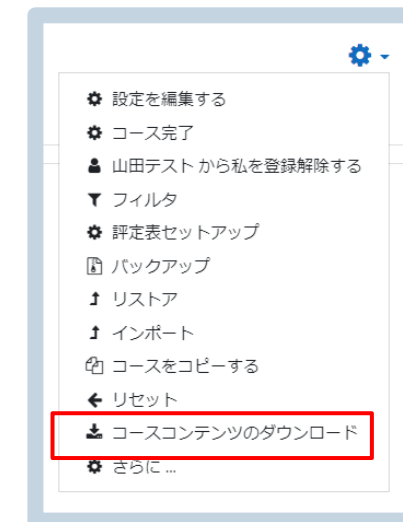
教師

管理者

注目度 4 ★★★★★☆

概要

- ▶ コースのコンテンツをダウンロードできるようになりました。
- ▶ サイト全体および個々のコースで有効になっている場合、特定のコース項目（ファイル、フォルダ、ページ、ラベル）のコンテンツのみダウンロードできます。課題や小テストなど、その他のコース項目はダウンロードされません。



想定ケース

- ▶ 学生が端末からコースにアクセスしなくてもダウンロードした時点の特定のコースコンテンツを閲覧できるようにしたい。





学生
教師
管理者
注目度 4 ★★★★★☆

▶ 管理者向け事前設定

▶ 起動経路

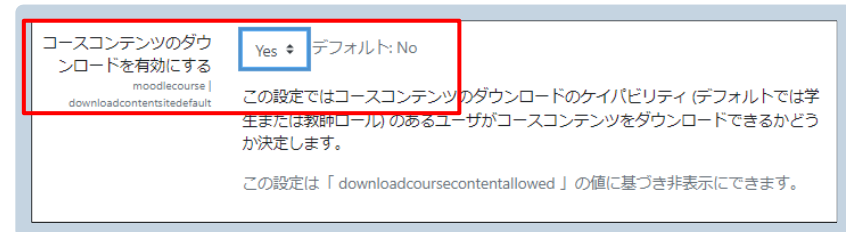
- ▶ サイト管理 > コース > コースコンテンツのダウンロード > コースコンテンツのダウンロード機能利用可

▶ 管理者は教員向けにコースのコンテンツダウンロード機能に対し、デフォルト設定を変更することも可能です。

▶ 起動経路

- ▶ サイト管理 > コース > コースデフォルト設定 > コースコンテンツのダウンロードを有効にする

管理者向け設定画面





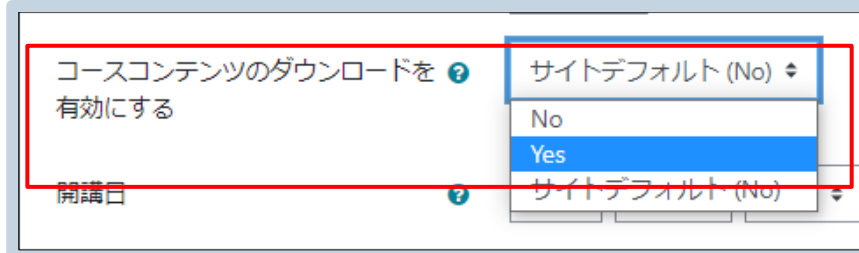
学生
教師
管理者
注目度 4 ★★★★★☆

▶ 教員向け事前設定

- ▶ 学生がコースコンテンツをダウンロードするためには、コース管理者で有効にする操作が必要です。

教員向け設定画面

▶ 起動経路



- ▶ コース > 設定を編集する > コースコンテンツのダウンロードを有効にする

※管理者が機能を利用できるように設定している場合に表示されます

詳細

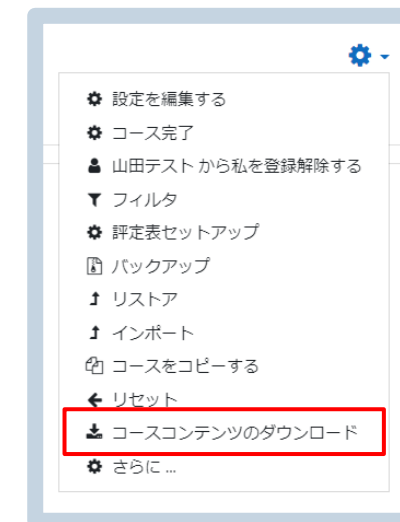
学生

教師

管理者

注目度 4 ★★★★★☆

1. 管理者によって機能の有効化、また教師によってコースで有効にされた場合、学生はコースコンテンツをダウンロードが可能、コースの右上にボタンが表示されるようになります。
2. ボタンをクリックすると、ポップアップにダウンロードするための「続ける」ボタンが表示されます。
3. ボタンをクリックしたユーザの端末にコースコンテンツがZIPファイルでダウンロードされます。



学生

教師

管理者

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 活用方法

- ▶ ダウンロードしたZIPファイルを展開すると、コースコンテンツを閲覧できます。
コースコンテンツの閲覧にMoodleのコースへのアクセスは不要です。
(コースコンテンツのダウンロードを行わない通常の利用では、
端末をネットワークに接続してMoodleのコースに参加者として
アクセス可能な状態でアクセスする必要があります。)
- ▶ ダウンロードしたコースコンテンツをMoodleが対応するインターネットブラウザが
インストールされた別の端末にコピー、または移動することで別の端末での閲覧も
可能です。



学生

教師

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 概要

- ▶ 学生が小テスト受験中に、ポップアップでタイマーが表示されるようになりました。
- ▶ これにより、小テストのどの箇所を表示していてもタイマーがページ上に表示されます。



学生 教師

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 教師の事前設定

- ▶ 小テスト > 設定を編集する > タイミングより、「制限時間」を設定

▼ タイミング

小テスト受験可能期間の開始日時 12 7月 2022 11 36 Yes

小テスト受験可能期間の終了日時 12 7月 2022 11 36 Yes

制限時間 15 分 Yes

制限時間を経過した場合 開いている受験は自動的に送信されます

▶ 学生画面

- ▶ 学生はどの問題を表示していても、ポップアップでタイマーが表示されています

gave me deep emotion and great pov 残り時間 0:14:34

I hope I will able to help person for many people have trouble or problem at work with Moodle.

下記A~Cは日本三大随筆の作品名です。
タイトルにあった作者をプルダウンで選択してください。

枕草子 選択 ...
方丈記 選択 ...

問題 2
未解答
最大評点 3.00
問題にフラグを付ける
問題を編集する

学生

教師

注目度 4 ★★★★★☆

▶ 概要

- ▶ 小テストで、学生が受験した回数を活動完了の条件にできるようになりました。設定された回数の受験をすると、完了のステータスになります。

▶ 想定ケース

- ▶ 通常は小テストの合格点数などの取得で合格とする小テストを、手動で採点される問題（作文問題）で、教師が問題を採点する前に学生の小テストを受験を完了のステータスとしたい
- ▶ 学生が受験した回数で合格（完了）としたい



学生

教師

注目度 4 ★★★★★

- ▶ 設定詳細
- ▶ 「活動完了」に「受験を必要とする」が追加されました。
- ▶ 設定の起動経路
 - ▶ 小テスト > 設定を編集する > 活動完了
- ▶ 「活動完了」の「完了トラッキング」を「条件を満たした場合、活動完了を表示する」にすると、項目が表示されます。
- ▶ 「最少受験数:」にチェックをONにすると有効になりますので、必要な受験回数を入力して設定します。

▼ 活動完了

完了トラッキング	<input checked="" type="checkbox"/> 条件を満たした場合、活動完了を表示する
閲覧を必要とする	<input type="checkbox"/> 完了するには学生はこの活動を閲覧する必要があります。
評価を必要とする	<input type="checkbox"/> この活動を完了するには学生が評価される必要があります。
合格点を必要とする	<input type="checkbox"/> 合格点を必要とする <input type="checkbox"/> または利用可能な受験すべてが完了した場合
受験を必要とする	<input checked="" type="checkbox"/> 最少受験数: 1



学生

教師

注目度 3 ★★★★★

概要

- リソース：フォルダでは、画像とHTMLファイルはダウンロードせずブラウザで直接表示ができるようになりました。

想定ケース

- フォルダの画像やHTMLファイルの内容をダウンロードせずに確認したい

詳細

- デフォルトでは直接表示が不可ですので、事前設定により直接表示が可能となります。
- 起動経路：直接表示を有効にする
 - コース > フォルダ > 設定を編集する
 - 「コンテンツ」より「フォルダコンテンツを表示する」の「ファイルのダウンロードを強制する」をオフにする





学生

教師

注目度 2 ★★☆☆☆

▶ 概要

- ▶ コンテンツバンクのH5Pが操作しやすくなり、アップロード後の管理がしやすくなりました。
- ▶ H5Pコンテンツの見た目も自身でカスタマイズできるようになりました。

▶ 補足

- ▶ H5Pタイプのコンテンツは自身での用意・操作とMoodle上での設定が必要です。Moodleに慣れており、より使いこなしたい上級者の方向けの活動となります。



管理者

注目度 1 ★☆☆☆☆

概要

- 1. Moodle上で支払処理が発生する際、PayPalなどのアカウント設定が可能になりました
- 2. タスク実行時、現在進行中のタスクが画面で表示されるようになりました



実行中のタスクがない場合

moodle310
ダッシュボード / サイト管理 / サーバ / タスク / タスク実行中

クラス名	タイプ	時間	開始	ホスト名	PID
\core\task\check_for_updates_task 更新をチェックする	スケジュール	1 秒	2022年 12月 23日(金曜日) 23:35		26585

スケジュールタスクが実行中の場合

moodle310
ダッシュボード / サイト管理 / サーバ / タスク / タスク実行中

クラス名	タイプ	時間	開始	ホスト名	PID
\core\task\build_installed_themes_task アドホックタスクID: 1	アドホック	25 秒	2022年 12月 23日(金曜日) 23:38		26585

アドホックタスクが実行中の場合

※ホスト名にはタスク実行中のサーバのホスト名が表示されます



管理者

注目度 1 ★★★★★

概要

- 3. カスタム言語のインポート・エクスポートが可能になりました
- 4. LTIに以下の改善がされました
 - 1. Content Item flowにより、複数のリンクの作成をサポート
(参考) <https://tracker.moodle.org/browse/MDL-67473>
 - 2. LTI 1.3 動的登録の実装
(参考) <https://tracker.moodle.org/browse/MDL-67301>
 - 3. コース履歴の置換パラメータをサポート
(参考) <https://tracker.moodle.org/browse/MDL-66934>



- ▶ Moodle 4.1では3.10から文言の一部が変更されています。
- ▶ Moodle 4.1は、3.10のあとにリリースされた長期サポート対応バージョンです。
- ▶ 新機能① [コース] コースコンテンツのダウンロード
 - ▶ 3.10の文言
 - サイト管理 > コース > コースコンテンツのダウンロード
 - ▶ 4.1で変更された文言
 - サイト管理 > コース > コースコンテンツをダウンロード
- ▶ 新機能④ [リソース：フォルダ] 画像とHTMLファイルを直接表示
 - ▶ 3.10の文言
 - 「コンテンツ」より
「フォルダコンテンツを表示する」の「ファイルのダウンロードを強制する」をオフにする
 - ▶ 4.1で変更された文言
 - 「コンテンツ」より
「フォルダコンテンツを表示する」の「ファイルを強制的にダウンロードする」をオフにする



- ▶ Moodle 3.10 リリースノート (一覧)

<https://moodledev.io/general/releases/3.10>